

食べ残しゼロ推進運動 もったいない!  
**全てに感謝！食べ残しゼロへの**  
**チャレンジありがとうございました！**

(1) チャレンジしてはがきを送ってくれた人数

●低学年

学年	参加者数
1年	117名
2年	98名
3年	89名
計	304名

●高学年

学年	参加者数
4年	68名
5年	70名
6年	73名
計	211名



515名の皆さんが  
はがきを送ってくれました！

「リーフィングル」  
 (福島県ごみ減量化・リサイクル推進マスコットキャラクター)

(2) チャレンジしたこと、やってみた感想

皆さんからいただいたコメントをピックアップしたものです。  
 これらも参考に、引き続き食べ残しゼロへの取組をお願いします！

- ・れいぞうこをみてかいものをして、かいものに行くかいすうがへった。(1年)
- ・きれいにたべるときもちがいいです。(1年)
- ・わたしのところにたべものがとどくまでには、たくさんのはたらく人がいるからだとわかりました。すべての人に、かんしゃして、これからもたべのこしゼロをがんばります。きゅうしょくものこさないでたべます。(1年)
- ・たべられるものがすてられているなんて、もったいないとおもいました。のこさずたべるのはたいへんでしたが、つづけていきます。(1年)
- ・646万トンもすてられていてビックリしました。これからも、のこさずたべます。(1年)
- ・なつやすみがおわってものこさずたべるのをつづけていきたいです。(1年)
- ・捨てられている食べ物の量にビックリしました。農家の方に感謝をして残さず食べるようにしたいと思います。(1年)
- ・野菜をのこさずたべるのが大変でした。(2年)
- ・いつもあたりまえにたべていたものが、いろんな人がかかわっているとっておどろいた。(2年)
- ・残し物がなくて、みんながえがおになれるからいいと思いました。(3年)
- ・好き嫌いをなく食べることを意識しました。バイキングなどでは自分の適量を取ってくるなど気を付けました。(3年)
- ・食べ物をのこしたらごみになるんだなあとあらためてじっかんしました。(3年)
- ・これからも、食べ物をだいじにして、すてるぶ分をへらしていきたいです。(3年)
- ・いつもは何も気にせずご飯を食べていたけど、チャレンジして、食べ物を残さないよう気を付けるようになりました。(4年)
- ・食べ物は、大事なので、捨てられた食材の命のことを思うと、悲しくなります。(4年)
- ・むずかしかったけど苦手な物を食べることがおかげさまでできました。(4年)
- ・残さず食べるには運動などをしておなかをすかせることが大事だと思った。(5年)
- ・家では、カボチャの煮つけがあまった時は牛乳とまぜてスープにします。(5年)
- ・ごはん一つぶも残さず、食べられました。農家の人にかんしゃです。(5年)
- ・1回だけのこしちゃったけど、改めてのこさないということは大切なことだなと思いました。(5年)
- ・きれいな物でも食べるのは大変でした。いつもはすてる、ブロッコリーのくきも、いためて食べました。(6年)
- ・食べ残しをしないようにするのは大変だった。けど、これからも続けたい。(6年)
- ・私は、今まで、好ききらいをし、食べ残しをしていましたが、このきかいでそれをなおすことができました。(6年)
- ・チャレンジカレンダーを作ることで、食材を大切にすることを身につけられて、良いけいけんになりました。食べ残しゼロできました！！(6年)